

小口径低耐荷力推進工法
二工程泥水方式
スピーダー工法 PAS SYSTEM



SPEEDER

SPEEDER PAS SYSTEM

低耐荷力2工程塩ビ泥水方式

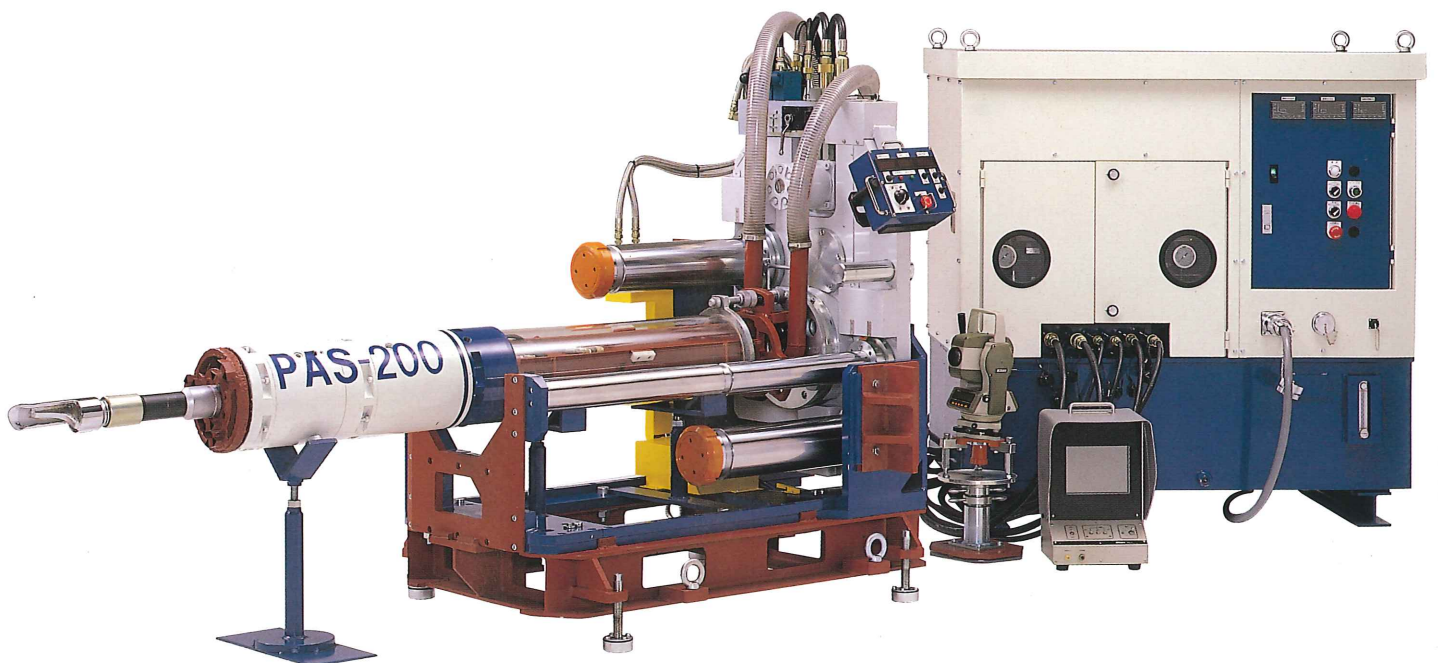
スピーダー工法から新たに発進する泥水方式 スピーダーPASシステム

パスシステム+長距離推進用測量システム+スピーダー
=滞水砂層 MAX L=80mの長距離推進を実現

スピーダーPASシステムは、本工法の最大の特徴である小型発進立坑から高精度推進を実現し、さらに低耐荷力管である塩ビ管を始めとする多種の推進管での推進をも可能にした二工程泥水方式である。

スピーダーPASシステムの特徴

1. 既存のスピーダー設備 SR-30FT、Sモール1500、SR-50sの各標準機（無改造）に取り付け可能。
2. 最小（φ1500mm）の円形立坑からの発進を実現。
3. PAS掘削ヘッドは、2分割回収が可能のため、既設1号人孔（内径900mm）での到達を実現。
4. 機内バイパス弁を備えた密閉タイプのため、透水性の高い滞水砂層もクリアー。
5. 仮管併用の2工程式のため、施工が確実、かつ高精度。
6. 長距離推進用測量システム（新開発）併用で、このクラスの長距離での精度管理を可能にした。
7. 簡易型泥水処理設備は、無動力／無振動。住宅街での生活環境への影響を最小限に抑えます。





●PAS掘削ヘッド

	呼び径	全長 (cm)	質量 (kg)
PAS 掘削ヘッド	VP φ 200	800	170
	VP φ 250	800	250
	VP φ 300	800	340
	VM φ 350	800	440



●トランシット・長距離推進用
TVモニターシステム



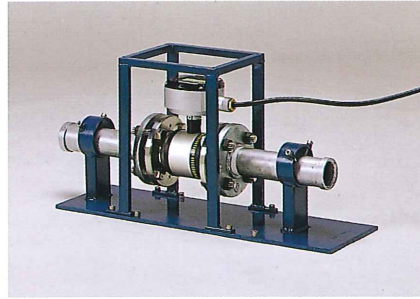
●PASケーシング φ 200～φ 350



●送排泥アタッチメント



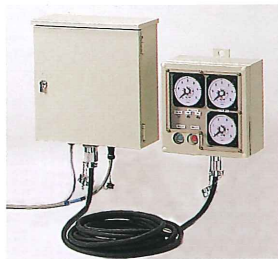
●パイロットシャフト



●電磁流量計



●機内バイパス用油圧ユニット



●計器制御盤及びメーターパネル



●インバータ制御盤及びリモコン

施工状況



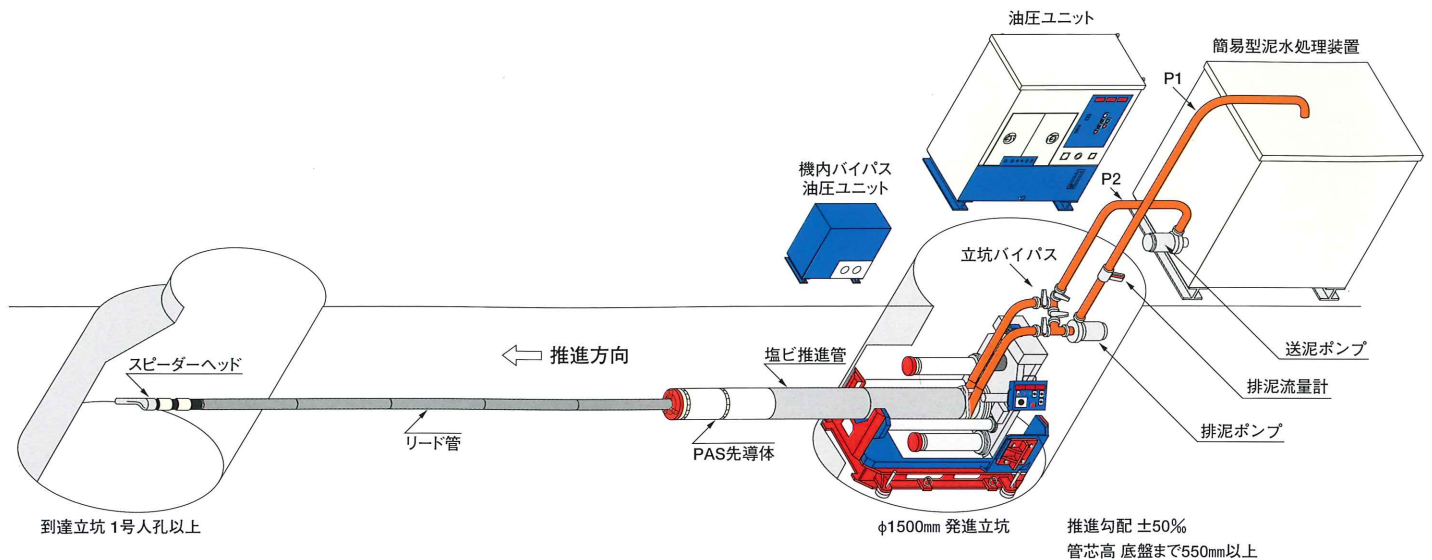
塩ビ管φ 200推進状況



PAS掘削ヘッド到達状況



低耐荷力2工程塩ビ泥水方式スピーダー工法パスシステム概要図



仕様

項目	仕様
適用管種・管径	塩ビ管（スパイラル継手付直管）・銅管 φ 200mm～φ 450mm 他
適用管種・管径	ヒューム管・レジンコンクリート管 φ 200mm～φ 300mm 他
対応機種	SR-30FT/Sモール1500/SR-50s
発進立坑	φ 1500mm～
適応土質	滞水砂層・礫混り滞水砂層・腐植土層 他
適応N値	$0 \leq N < 20$
被水圧	$P = 0.6 \sim 0.7 \text{ kg/cm}^2$ 以下
透水係数	$K = 10^{-2} \text{ cm/SEC} \sim 10^{-3} \text{ cm/SEC}$ 以下
最大礫径	40mm
礫混入率	30%未満
推進距離	標準L=60～70m MAX L=80m
推進力 KN (ton)	SR-30FT/294KN (30ton) Sモール1500・SR-50s/490KN (50ton)
回転力 KN-m (kg-m)	SR-30FT/3KN-m (300kg-m) Sモール1500・SR-50s/3.9KN-m (400kg-m)

●お問い合わせは

高精度小口径管推進工法

スピーダー協会事務局

〒442-0008 愛知県豊川市南千両2丁目40番地

TEL 0533-85-5605 FAX 0533-84-9330

URL <http://www.speeder.co.jp/>

E-mail speeder@speeder.co.jp